

## デフリンピックコロンビア選手団来校・園(歓迎会の様子)



今、まさに開催中のデフリンピック関連の話題です。11月14日(金)に、今都内等で開催しているデフリンピックに出場する、コロンビアの選手団(卓球と水泳の選手)が、学校と園を訪問してくださいました。コロンビア大使館が品川区内にあり、選手の皆さんは北品川のホテルに宿泊していた関係で、この交流について学校・園に声がかかり、急遽実施したものです。

小学校では、体育館であいさつ・卓球実演・サインエール・しゅわしゅわデフリンピックダンス披露など、短い時間でしたが交流ができました。その後幼稚園に移動していただき、サインエール・歌のプレゼント・手作り旗でのお見送りなど、こちらも短い時間でしたが、心のこもった交流活動になりました。大会開催直前で、選手のみなさんには緊張感もあったでしょうが、この時間がその後の活力になればうれしいです。

コロンビアは公用語はスペイン語なのだそうです。手話もスペイン語の手話なので、日本の手話とスペインの手話の間にも通訳が必要で、会話を交わすのも一苦労がありました。何より大切なことはお迎えする気持ちや歓迎の笑顔など、気持ちと気持ちの交流なのだ。心から実感しました。選手のみなさんの活躍を祈念します。

デフリンピック関連で加えると、翌週19日(水)の午前中、4年生は世田谷区の駒沢公園内の体育館で、デフリンピックのバレーボールの試合を観戦(応援)してきました。目の前のコートではウクライナ対メキシコ、隣のコートではイタリア対アメリカ(共に男子)の試合でした。限られた時間でしたが、なかなか得難い体験でした。